

【大学】2022年度授業実施方針について

在学生、入学予定の皆様、保護者の皆様

2022年3月26日

女子栄養大学
学長 香川 明夫

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い発令されていた「まん延防止等重点措置」が3月21日に解除され、緩やかな減少傾向が続いていますが、感染の再拡大を防ぐため、引き続き、感染防止対策に取り組んでいくこととなります。

本学では、コロナ禍において、従来の授業形態になかったオンライン授業を導入する一方で、感染防止対策を強化し可能な限り対面授業を実施するなど、建学の精神「食により人間の健康の維持・改善を図る」のもと、“科学を尊重し実践を重視する”学びを大切に、様々な工夫を重ねてきました。

2022年度の授業は、感染防止対策を徹底した上で、通常どおり対面授業を基本とした授業計画になりますが、コロナ禍以前の授業運営に戻るのではなく、コロナ禍での経験を活かした「次の」教育を展開していきます。

また、感染拡大の状況の変化に応じて、必要とされる見直しを適時行うことで、安心できる学修環境の確保と教育の質の維持・向上を目指していきます。

本学の教育力と実践力を十二分に発揮し、新型コロナウイルス感染症を乗り越え、「次へ」進めるよう、引き続き、皆様のご理解とご協力をお願いします。

1. 授業運営について

授業は、徹底した感染防止対策のもと、「対面授業」を基本とします。2020年度、2021年度のコロナ禍での授業運営によって確立した本学のオンライン授業の経験を活かしながら、対面授業科目であっても効果的にオンライン授業を取り入れていきます。

また、オンライン授業でも効果的であることが確認された一部の授業は、「メディア授業科目」としてオンデマンド型で運営いたします。

資格取得に必要な学外での臨地実習や教育実習、また社会を広く知るためのインターンシップ、卒業研究でのフィールド活動などは、受け入れ施設への負荷にも配慮しつつ、安全に学修できるよう、計画を立て取り組んでまいります。

2. キャンパス内の感染防止対策と施設利用について

健康管理として、学生自身が検温及び体調確認の結果を健康観察表に記録を行い、教職員による週1回程度の確認を継続します。体調不良の場合は、登校を見合わせるようになりますが、所定の手続きのもと公欠での対応もいたします。

キャンパス内では、マスクの着用とともに、手洗い・手指の消毒を徹底します。

受講環境は、換気による感染防止対策を行います。

図書館やiパーク、カフェテリアなどの施設は、感染防止対策を徹底しながら、通常どおり開館・開室します。

今後、感染症の拡大に伴い、政府や自治体から要請があった場合には、制約を設けざるを得ない状況も出てきますが、感染防止対策に細心の注意を払いながら、学生の皆さんに活気あるキャンパスで大学生活を送ってもらえるように、取り組んでまいります。また、授業や学生生活、進路についての悩みや不安など、一人ひとりの学生の皆さんの状況に寄り添えるよう相談体制を整えていますので、担任教員、保健センター、学生生活課など、いつでも気軽にご相談ください。